

2024年度 岡山県労福協 研修会報告

2024年度の岡山県労福協研修会は「労働者可処分所得の増加に向けて」というキャッチフレーズ・目的で開催いたしましたので、以下ご報告します。

開催日：2024年11月2日（土）9：30～12：00

開催場所：労働福祉事業会館 5階大会議室（岡山市北区津島西坂 1-4-18）

参加対象：各地区労福協加盟の組合（役員経験 1～3 年程度）又は機関人

<カリキュラム>

- ① 開会挨拶 岡山県労福協 森会長
- ② 講演Ⅰ 岡山県労福協 福島事務局次長「持続可能な未来のために」
- ③ 講演Ⅱ FPユニオンLabo 宮越代表取締役
「労働組合はなぜ共済運動を進めるのか？」
- ④ 講演Ⅲ 中国労金倉敷支店 小野代理
「家計の見直し運動とろうきんの魅力」
- ⑤ 「アピール内容」の提案 岡山地区労福協 時光議長
「教育負担軽減・奨学金制度改善に向けたアピール」
- ⑥ 閉会挨拶 岡山県労福協 堅田専務理事

<出席者>総出席者数 59名

- ① 各地区労福協加盟の組合（役員経験 1～3 年程度）又は機関人 53名

各地区労福協名	出席者数	地区労福協名	出席者数
岡山	13名	倉敷	12名
津山	5名	玉野	4名
笠岡	0名	井原	6名
総社	4名	高梁	3名
新見	1名	東備	5名

- ② 主催者側 こくみん共済coop岡山推進本部 1名、中国労金 1名、岡山県労福協事務局 4名



開会挨拶：森会長



参加者の皆さま